

季刊恵和

第 118号



恵
和

(題字 : 山田 智代 様)

2026年 冬号

〒240-0035 横浜市保土ヶ谷区今井町691
社会福祉法人 恵和
TEL:045-353-0661 FAX:045-353-0663
ホームページ <https://www.keiwa.net/>
メールアドレス info@keiwa.net

新年あけまして
おめでとうございます
今年もよろしくお願ひします

社会福祉法人恵和も、今
年創立七十二年を迎えます。
福祉を取り巻く現状はます
ます厳しさを増しています。

そのような中、障害者の
方の生活を支えることは何
か、近隣の福祉機関・事業
所と連携し、地域の生活拠
点を目指して事業運営して
まいりました。行動に支障
がある方の環境改善のため
の短期入所や専門機関を交
えての研修など、障害者支
援施設としての役割の再確
認、相談支援の事業所連携
などです。また、新たに、
ワンルーム型グループホー
ムの開設を予定しています。

一方、社会福祉法人の
「理念」遂行のために必要
な、最大の使命である、
「事業継続」が昨今の人材
不足で深刻な状況です。人
材の「確保」「育成」を
いかに行うか。福祉分野に
人を呼び込むにはどうした
らよいのか、考えなければ
いけません。

引き続き、みなさまのご
協力をお願いします。

令和八年一月吉日

社会福祉法人 恵和
理事長 濱走弘之

11/22(土)

恵和まつり

6年ぶりに【恵和まつり】

を開催しました！出店やイベントが
盛りだくさんで皆様楽しまれています。
イベントにご参加いただきました皆様、
ありがとうございました。
利用者さんが制作した《ミャクミャク》や
《お神輿》も披露され注目を浴びていました。



出店にご協力いただいた皆様、ありがとうございました！とても美味しかったです♪

たまごcafe 様



ヴェスタ 様



松下園 様



富士産業 様



フェアコーヒー 様



青年寮

新年あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願ひいたします。

1月11日（日）、恵和青年寮入所者のお二人と、社会福祉法人「ほどがや」の初夢まつりに参加してきました。

お二人は、以前「ほどがや」のたこやきパーティーにも参加され、常連さんになりつつあります。今回もやきそばやホットドックなどを召し上がり、お祭りの雰囲気を楽しめているご様子でした。

帰りの車の中で、お二人から「よかったです」「また行きたいね」と言っていただけたので、支援者としてはうれしい限りです。この一つ一つの経験、体験を積み重ね、地域のなかでその人らしく暮らす選択肢と一緒に見つけていければと思います。



栄養課より

伊達巻・黒豆
昆布巻・練切
絵馬かまぼこ
栗きんとん

金目鯛・海老
炊き合わせ
松前漬・なます



赤飯

青年寮では元旦の昼食時におせち料理を提供しています。毎年厨房で作っています！

お雑煮

健康管理室

医務室



昨年末に 主治医の先生にインフルエンザワクチン接種を実施していただき、希望者の接種をおこないました。まだコロナの声も聞かれるので感染症に対する予防は続きますが、日ごろから体調維持をこころがけ元気におすごしください。

やまぼうし

カラオケ

ボウリング

やまぼうしでは、12月にカラオケとボウリングに分かれて、グループ外出を実施しました。
それぞれの仲間と一緒に、楽しい時間を過ごしました♪
☆笑顔と興奮がいっぱいです☆



横浜赤レンガ倉庫 スイーツバイキング



恵和館

「日帰り外出」



豪華な海鮮ランチを食べた後、新江ノ島水族館へ行きました。ランチでは新鮮な魚を使ったお刺身が出て、みなさんいつもより箸が進んでいました。新江ノ島水族館前に大きなクリスマスツリーがあり、みんなで記念撮影。外出の思い出の1枚になりました。

横浜赤レンガ倉庫を散策した後、スイーツバイキングへ行きました。スイーツ以外にもカレーやポテトもあり、みなさん好きな物を選んで満足するまで召し上がってきました。その後プリクラ撮影に行き、みんなで思い出の1枚をおみやげにしました。



新江ノ島水族館





午年の年賀状を作りました。年賀はがきの裏にスタンプで午をデザインしました。



臨港パークに行き、散策を楽しみました。

ピース和田町

マークイズにイルミネーションを見に行きました。



好きな食材を決めてサンドイッチを作りました。



電車に乗って川崎に行きました。
ガストで昼食を食べて楽しく行ってきました。



グループホームめぐみ

11月8～9日、1泊2日でニコスマ(めぐみ自治会)旅行へ行つきました。
西伊豆方面へみかん狩りをして柿田川湧水群へ行きました。
堂ヶ島ニュー銀水に宿泊し、宴会ではカラオケやダンスをして
みんなで楽しみました。とても楽しい思い出がたくさんできました！



グループホーム
やわらぎ

笑顔がいっぱいの
恵和まつりでした！



新任職員紹介

よろしく

お願いします



- ① 鈴木 千佳子 ② 青年寮
- ③ 国内外を含めての旅
旅先で郷土食巡り
歴史文化遺産巡り
- ④ これまで一般企業で働いておりました。
福祉業界は未経験です。年齢等気にせず
ご指導の程よろしくお願ひします。
利用者様一人ひとりに寄り添えるスタッフ
を目指しています。

- ① 相澤 祥子 ② 青年寮
- ③ 野球観戦
- ④ 楽しく仕事ができるようにがんばります！

新任職員を紹介します！

- ①名前 ②配属先
- ③趣味・特技
- ④意気込みなど一言

- ① 石澤 樹 ② 青年寮
- ③ アニメ鑑賞・音楽鑑賞
- ④ 利用者の生活がより良くなるよ
うな支援を心がけていきたいと思
います。

- ① 黒河内 静香 ② 青年寮
 - ③ アニメ・マンガ
 - ④ あまり勤務できないのですが、
精一杯頑張ります！
- よろしくお願ひします！

- ① 山本 理恵 ② やわらぎ
 - ③ 読書（ミステリー小説等）
- ※最近は少年ジャンプのマンガも含みます。
- ④ 何ごともポジティブに考えてしまうので、
楽しくにこやかに取り組みます。
樂笑（らくしょう）を表現していきたいです。

令和7年度 第5回 情報交換会

令和7年12月2日（火）10時30分～11時30分

出席者：たちばな会役員、瀬尾理事長、鈴木施設長

1、たちばな会関係

- (1) 10月13日（月）神奈川施保連講演会
恵和から渡邊さん、吉岡さん、佐々木会長 出席
- (2) 10月21日（火）全国施設保護者連絡会全国大会（鹿児島）
恵和から大坪さん参加
- (3) 11月22日（土）恵和まつり（法人主催）、家族の参加
- (4) 当面の活動
 - ① たちばな会全体会 12月6日（土）
 - ② 令和8年1月12日（月）二十歳を祝う集い
 - ③ 2月3日（火）日中事業所・GHたちばな会懇談会
 - ④ 2月3日（火）役員会・情報交換会
 - ⑤ 2月7日（土）青年寮たちばな会懇談会

2、神奈川施保連関係

- (1) 10月5日（日）第3回理事会報告
- (2) 11月2日（日）第4回理事会報告
- (3) 千葉県長生村事件について これからの県立施設を考える会
- (4) 神奈川施保連「賛助員会員会則」（案）
- (5) 神奈川施保連ニュース第112号・113号
- (6) 令和7年度保護者間交流会報告書
- (7) 全施連全国大会in鹿児島報告書
- (8) 神奈川施保連から県への地域連携推進会議についての
要望書と内部アンケート
- (9) これからの県立施設を考える会の県への陳情書

3、その他

鈴木施設長より

～恵和青年寮の地域連携推進会議実施について

今年度より居住施設で義務化になった地域連携推進会議を2月7日に開催。事業所から鈴木施設長、佐野副施設長、利用者、利用者家族としてたちばな会から2名の会員、地域関係者1名で開催しますとの報告があった。

なお恵和では居住施設である「恵和やわらぎ」は10月に開催済み。同じく居住施設の「恵和めぐみ」は3月に開催予定。

理事長より

～11月22日（土）恵和まつりについて

天候に恵まれ無事に開催できました。松下園の餃子キッチンカー、ヴェスターのパン、フェアコーヒーのコーヒーなど出店。空とぶくじら社の和太鼓、カラオケ大会、帷子戦士デザイナー、奏年隊等が出演しました。6年ぶりの開催でしたので、今回は大々的には広報せずプレ実施としました。恵和の事業所の利用者、家族の方に来ていただき楽しむことが出来ました、来年度は地域の方にも来ていただけるよう本格的な開催を予定しています。

令和7年度 たちばな会 全体会

開催日：12月6日（土）13時30分～15時00分

場所：恵和館2階 参加者：40名

《講演会》

「知的障害のある方の地域生活を支えていくために」

～恵和青年寮の実践～

講師：恵和理事・青年寮副施設長 佐野友亮氏

恵和の家族会に入っていても、入所施設はどのように運営されているのかわからない。国の施策が発表されてもそれがどのように障害支援施設（恵和青年寮）で実践されているか。との声があがったので、今回、障害者支援施設（入所施設）である恵和青年寮の実践について講演

講演内容は下記のとおり

- ・ 恵和青年寮の入所利用者の特性と日中活動（生活介護）
では何を行っているか
 - ・ 障害者支援施設利用者の地域移行とは何か
グループホームや単独生活の実績
 - ・ 強度行動障害とは何か
強度行動障害者ではなく強度行動障害の状態を言う
 - ・ 千葉県長生村事件はなぜ起きたか
社会的ネグレクト？
 - ・ 地域生活拠点として地域の核となる
(安心して住める街を目指す)
- 地域全体で支えるサービス提供体制、障害者の高齢化、重度化、「親亡き後」を見据えた支援、恵和青年寮と西区基幹相談センター、保土ヶ谷区基幹相談センターが連携し地域の課題に取り組む
- また、保土ヶ谷区自立支援協議会で「町で暮らすネットワーク部会」特に強度行動障害支援のワーキンググループ
- ・ 専門的人材の養成・支援者の階層別研修の実施
専門機関からの講師派遣
(横浜市発達支援センター・福井系大学)

編集後記

穏やかな新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は6年ぶりに恵和まつりが開催されました。

多くの方にご参加いただき、利用者、職員ともに笑顔が溢れ活気あるお祭りとなりました。

本年も季刊恵和を通して恵和の皆さんのお活動や様子をお届けしたいと思いますので、どうぞよろしくお願ひいたします。（萩野）